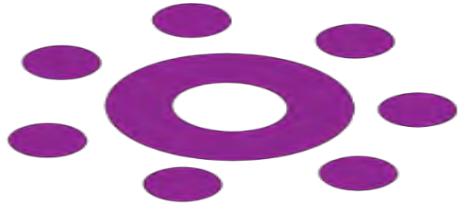


那覇西ロータリークラブ

国際ローター-2580 地区 創立 1962 年 6 月 4 日

2022年11月16日 週報 第2669号



イマジジン ロータリー

那覇西ロータリークラブ年間テーマ

「クラブ活動を活発にする」

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を
深めるか
4. みんなの為に
なるかどうか

本日のプログラム
11月16日(水)
・点鐘
・ロータリーソング
それこそロータリー
・会長報告
・幹事報告
・会員卓話
米山月間に因んで

例会報告

第2790回(2022年11月9日)

出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回 訂正出席率
53名	28名	23名	55%	53%

欠席会員

新里、上原、大城(博)、儀部、宮内、福重、久保、渡慶次、三浦、丸橋、城間(巖)大田、石垣、龍、ジョンソン、照屋(紀)中野、関根、照屋(圭)、松野下、佐久本、石川(元)、仲程会員

ビジター

呉屋政彦(那覇北) 當野正樹(那覇南)
牛島 聡(東京お茶の水)

ゲスト

高江洲 香(那覇西奨学生)

会 長 大庭 憲 副会長：大嶺 香・中村 敦
幹 事：小林 充
例会日 毎週水曜日 12時30分
例会場 沖縄ハーバービューホテル
事務局 那覇市松山1-1-14 那覇共同ビル6階
TEL：861-7824 FAX：861-7825



ニコニコBOX

合計¥11,000 累計¥158,000

牛島 聡 本日宜しくお願ひ致します。
(東京お茶の水)

呉屋政彦 地区 ICT 委員長ようこそ沖縄へ
(那覇北)

當野正樹 牛島 ICT 委員長の卓話楽しみにしています。
(那覇南)

大城純市 来年の2月に御一緒にフィリピンバギオへ行
きましょう。ゴルフもできますよ。

松島寛行 牛島さんようこそいらっしゃいました。
本日は卓話宜しくお願ひします。

会長報告 大庭 憲



本日は、東京御茶の水RCより2022-23年度地区ICT
T委員長・ロータリーカード推進委員長の牛島聡さ

まが例会に参加しております。牛島委員長は、昨年度ガバナー補佐を経験しており、同じく昨年度ガバナー補佐を経験しました松島会員と、ロータリー活動について様々な角度からディスカッション形式の卓話をして頂きます。

「カイゴにススメ」という小冊子を説明します。高校生に介護福祉士を目指して欲しいと言う思いをもとに、沖縄県内には有る4つの介護福祉士を要請する学校と介護福祉士を必要とする福祉施設が共同で作成したのが「カイゴにススメ」という小冊子です。その内容は、ただ単に介護に関する内容だけでは無く、ロータリー活動にも似ていると感じておりますので、一部紹介させていただきます。

介護の心得編

- ① 介護技術は、繰り返し体にしみこませるのみ
- ② 介護とは、始まりから終わりまで「コミュニケーション」である。
- ③ 体に触れ、体を和らげ、心をほぐすべし！
- ④ 利用者さんの人生にリスペクト
- ⑤ 介護の仕事は恩送り。バトンが続けば恩つなぎ！

幹事報告 小林 充

ロータリー入門書をしっかり読んでみたいと思います。郷ひろみ 65歳コンサートに参加し、自身を変え必要性を感じた。

ロータリーの楽しさ

令和4年11月9日(水)

2021-22 国際ロータリー2580 地区 ガバナー補佐
牛島 聡 (お茶の水 RC)
松島 寛行



1. ロータリーの変化

RIの変化 2,000年以降のロータリーの変遷

課題 会員数の停滞 社会の変化 交代制による連続性の欠落 RI 組織構造が複雑

RI 戦略計画 ロータリーは活力ある組織に生まれ変わらなければならない。将来への長期計画を設定し、各クラブの年毎の活動計画と連動させる

2. 21-22年度 オープン例会 水辺の美化 献血 地区からの要望が多々ありました。
インター3 ローター1 衛星1 各々創設 一橋 RC の創立
会員数も増え、活性化が図られた。
ガバナーのロータリーへの想い 地区の未来は試行錯誤 固定化は衰退 世界で困っている方々を支援する ロータリアンの広い心で友情を育み 奉仕活動に邁進する。

3. 社会奉仕 手続き要覧 社会奉仕のに関する声明
第一条 ロータリーの奉仕の理念
第四条 奉仕の理念に基づく実践が求められている
第六条 ロータリーの奉仕活動の実践は個人奉仕が原則であって、クラブが行う奉仕活動は会員の訓練のための研究室の実験としてみるべき。

職業人である我々は各自の職業を高潔なものにする。ロータリーの理想を職場において伝える、あるいは業界のリーダーとして同業者に示すことで、業界の品位を高める。地域社会で指導力を発揮することで社会に貢献する。

2022年規定審議会 重要な変更

社会奉仕は、地域社会における積極的平和を目指すことより、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。

4. ロータリーの楽しさについて

- ・知らない人との出会いがある
- ・年齢層の差があっても付き合える

自分の父親と同じ年代の人と酒を飲みゴルフが出来る
・日頃会うことがない人と会えて、聞けることのない話が聞ける卓話という機会はそうそう経験出来る事ではない。

- ・役のなかで自分自身を知る機会がある。